

● ● ● VIII. 特別勘定に関する指標等 ● ● ●

VIII - 1 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	2008年度末	2009年度末
	金 額	金 額
個人変額保険	7,054	7,308
個人変額年金保険	—	—
団体年金保険	27,519	31,474
特別勘定計	34,574	38,782

VIII - 2 個人変額保険特別勘定資産の運用の経過

2009年度の資産運用概況

イ. 運用環境

2009年度の日本経済は、在庫調整の進捗や新興国を中心とした海外経済の強まりを背景とした輸出・生産の増加から緩やかな回復基調を維持しました。個人消費も厳しい雇用・所得環境のなか、各種政策効果から耐久消費財を中心に持ち直し、設備投資も下げ止まりに向かいました。米国経済、欧州経済については、年度末にかけ、ギリシャの財政危機問題、米国における金融規制法案などの影響がみられたものの、各国の金融・財政当局の積極的な政策などにより、概して堅調に推移しました。

ロ. ファンドの運用実績

2009年度の国内株式市場は、政治動向に対する懸念や中国の金融引き締めから下落する場面もありましたが、国内外企業の好決算や政府と日銀のデフレ脱却に向けた政策協調姿勢が確認されたこと、ギリシャ問題が一旦は沈静化をみせていたことなどにより上昇幅を拡大し、期初約8,100円であった日経平均株価は11,000円を上回る水準となりました。

外国株式市場は、事前予想を上回る経済指標の発表、昨年度的大幅な下落による割安感の台頭などから上昇基調でスタートしました。その後、中国の金融引き締め、米国における金融規制法案、ギリシャの財政危機の影響などで一時的に下落に転じる場面もありましたが、期を通じて見ると、各国の積極的な経済政策を背景に上昇基調で推移しました。

このような環境の中、国内株式、外国株式のパフォーマンスが大幅にプラスとなりファンド全体を牽引し、2009年度の収益率は+17.16%、1986年11月1日の運用開始以来の収益率は+61.61%（年率換算+2.07%）となりました。

ハ. 今後の運用方針

将来の保険金のお支払いに備えるため、リスクコントロールを図りながら、「財産の長期的な成長」を目指します。運用においては資産配分を重視し、中長期的なマクロ経済分析に基づき、最適なアセットミックスを決定します。また、国際分散投資を図るため、市況・為替動向にも留意しつつ外貨建有価証券への投資を継続していきます。

国内債券については、景気の回復傾向や米国金利上昇により、長期金利は上昇圧力がかかりやすいと見えています。一方で当面日銀は、金融政策を緩和的に維持していくと予想され、短期金利は引き続き安定して推移すると見えています。

国内株式については、米国の景況感の改善や当面の円安傾向、日銀のもう一段の金融緩和への期待などから堅調に推移しています。内需に力強さはないものの為替の動向などから企業業績の上ぶれ期待が強まりつつありますが、市場を取り巻く過度な期待については警戒感を持っています。

外国債券については、景気回復が金利上昇要因となるものの、米国の金融政策については利上げが開始された後も緩和的な水準が維持される可能性が高いと考えています。またユーロ圏では、景気サイクルが米国に遅行する傾向があること、また域内諸国の財政問題などのために利上げ時期は米国よりも後になると考えます。

外国株式については、中国のみならず欧米の企業景況感も上昇基調で、収益環境は良好と判断しますが、中国を中心とした新興国の引き締め政策が意識される局面では、一旦調整相場を迎える可能性もあると考えています。

なお今後、ギリシャを中心とするユーロ加盟国の財政問題の推移によっては、上記見通しの修正が必要になるケースも想定しています。

以上の見通しを踏まえ、年度の資産配分計画については、昨年度と同様に、国内債券29.0%、国内株式31.0%、外国債券17.0%、外国株式18.0%、短期資金5.0%とする方針です。

VIII - 3 個人変額保険の状況

(1) 保有契約高

(単位：件、百万円)

区 分	2008年度末		2009年度末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
変額保険(有期型)	25	47	24	44
変額保険(終身型)	3,595	11,614	3,453	10,704
合 計	3,620	11,661	3,477	10,748

(2) 年度末個人変額保険特別勘定資産の内訳

(単位：百万円、%)

区 分	2008年度末		2009年度末	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
現預金・コールローン	574	8.1	373	5.1
有 価 証 券	6,138	87.0	6,599	90.3
公 社 債	1,836	26.0	1,902	26.0
株 式	2,034	28.8	2,279	31.2
外 国 証 券	2,268	32.2	2,418	33.1
公 社 債	1,084	15.4	1,136	15.6
株 式 等	1,184	16.8	1,281	17.5
その他の証券	—	—	—	—
貸 付 金	—	—	—	—
そ の 他	340	4.8	335	4.6
貸 倒 引 当 金	—	—	—	—
合 計	7,054	100.0	7,308	100.0

(3) 個人変額保険特別勘定の運用収支状況

(単位：百万円)

区 分	2008年度	2009年度
	金 額	金 額
利息配当金等収入	162	119
有価証券売却益	136	495
有価証券償還益	0	—
有価証券評価益	97	748
為替差益	—	0
金融派生商品収益	—	—
その他の収益	0	0
有価証券売却損	1,555	196
有価証券償還損	—	0
有価証券評価損	1,170	65
為替差損	0	—
金融派生商品費用	—	—
その他の費用	0	0
収 支 差 額	△2,330	1,100

(4) 個人変額保険特別勘定に関する有価証券等の時価情報

① 売買目的有価証券の評価損益

(単位：百万円)

区 分	2008年度末		2009年度末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた 評 価 損 益	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた 評 価 損 益
売買目的有価証券	6,138	△1,073	6,599	683

② 金銭の信託の時価情報

該当事項はありません。

③ 個人変額保険特別勘定のデリバティブ取引の時価情報

(ヘッジ会計適用・非適用分の合算値)

イ. 差損益の内訳(ヘッジ会計適用分・非適用分の内訳)

該当事項はありません。

ロ. 金利関連

該当事項はありません。

ハ. 通貨関連

該当事項はありません。

ニ. 株式関連

該当事項はありません。

ホ. 債券関連

該当事項はありません。

ヘ. その他

該当事項はありません。